

第 175 回 BA エグゼクティブサロン概要 (4/15)

テーマ：「生成 AI はチクシュループ・インパクトか？」

講演者：博文 1+0 (いとう はくぶん) 氏

映像ディレクター

サイエンス映像学会 理事

卓話概要：

フル AI ミニドラマシリーズ「八雲とセツの怪談事件簿」(カンテレ) の制作過程から見えてくるのは、約 6600 万年前に大型恐竜を絶滅させた小惑星の衝突「チクシュループ・インパクト」に匹敵する、生成 AI の革命的な影響です。生成 AI は映像産業にとどまらず、社会、経済、日常生活にわたって、人類史上最も大きな技術的インパクトをもたらすと予想されます。しかも、その変革は数年以内に現実のものとなると見込まれています。本セッションでは、生成 AI の現在の状況と近未来の影響について、参加者の皆様と共に考え、議論する機会を提供したいと思います。



略歴：

- 元 NHK プロデューサー NHK スペシャル「人体」などのハイエンド CG シーンをプロデュース
- Magic Box Productions, Inc. 代表
- 1995-2005 ハリウッド映画、テーマパークなどの CG 制作
- Morpho 社 co-founder 2005 (2011 マザーズ上場)
- DeepTV 20 回シリーズ (MXTV) In-camera VFX (ICVFX) スタジオ番組演出 (カンテレ) フル AI ミニドラマシリーズ「八雲とセツの怪談事件簿」を監督 (カンテレ)